

# 御油小「校長室より」3学期学校の風景3



## 【4年生 → 3年生 総合的な学習 1月26日】

4年生が、総合的な学習の時間に学んできたことを、3年生に向けて伝える発表会を開きました。この一年間取り組んできたテーマは主に「福祉」です。福祉実践教室で体験した点字や手話、ガイドヘルプ、そしてデイサービスの方々との交流で感じたことなどを、下級生にも分かりやすいように工夫して伝えました。自分たちで調べ、心で感じた「実感」のある言葉の数々に、聞いている3年生も熱心に耳を傾けていました。

3年生にとっては、4月から始まる自分たちの学習に向けた素晴らしい「心の準備」の時間となりました。一方で、自分たちの学びを堂々と、そして優しく伝えようとする4年生の姿は、この一年間の大きな成長を感じさせる大変頼もしいものでした。誰かのために自分ができることを一生懸命に考える、そんな優しさと自信にあふれた4年生の姿を、校長としてとても誇らしく思います。この学びのバトンが、次の学年へと温かく引き継がれていくことをうれしく感じたひとときでした。



## 【5組6組 なかよし遠足 1月26日】

5組と6組の子どもたちが、「なかよし遠足」に出かけました。今回の目的地は、地域で親しまれている宇佐美商店と、緑豊かな松並木公園です。お店では、これまで教室で一生懸命練習してきたお金の数

え方や使い方の学習を、実際のお買い物で実践しました。「これなら買えるかな?」と手元のお金を確認しながら、限られた金額の中で真剣に商品を選ぶ姿に、日々の学習の確かな積み重ねを感じることができました。

お買い物の後は、公園で思いきり体を動かしました。公共の場でのルールやマナーをしっかりと守りながら、友達と譲り合って遊具で遊んだり、声を掛け合ったりして、たくさんの笑顔と素敵な思い出を作ることができました。自分たちの力でやり遂げたという自信と、友達との絆を深めた一日。参加した全員がケガなく元気に帰ってきてくれたことを、何よりうれしく思います。



## 【3年生 町内会のひみつを探ろう！ 1月28日】

3年生が社会科の学習の一環として、「町内会のひみつを探ろう」というテーマで出前授業を行いました。講師には、御油連区長の西川様と、豊川市市民協働国際課の吉林様をお迎えし、私たちの暮らしを支える地域の仕組みについて詳しくお話をいただきました。

授業では、「地域を支える町内会のひみつ」という小冊子を手に、町内会の方々がボランティアとして子どもたちの安全を温かく見守ってくださっていることや、みんなで出し合った町費が御油の町をより良くするために大切に使われていることなどを学びました。いつも何気なく過ごしているこの町が、実は多くの人の支え合いによって作られているのだという発見に、子どもたちは興味津々な様子で聞き入っていました。自分たちの住む御油の町をもっと好きになるための素晴らしい学びの機会となりました。お忙しい中、子どもたちのために貴重なお話を届けてくださった西川様、市民協働国際課の吉林様、本当にありがとうございました。

